

令和 5 年 8 月 4 日

米沢市教育委員会
教育長 土屋 宏 様

米沢市立学校適正規模・適正配置等
第三中学校区地元代表者協議会
会長 久米 裕二

第三中学校統合についての意見書

令和 5 年 2 月 15 日付け教学第 1567 号で依頼のあったことについて協議を行い、下記のとおり意見申し上げます。令和 8 年度の第三中学校と第二中学校の統合に向けた作業を進めるにあたり、本書の趣旨と、別紙 1 のアンケート結果を十分に踏まえた議論をして下さい。

記

1 第三中学校の統合のあり方について

番号	項目	意見内容
1	校章・徽章・校歌について	・ 正式決定を早期に行っていただきたい。
2	通学について	・ 遠方や長時間の通学になるような場合はスクールバスの利用とともに、適切な発着場所を設定いただきたい。 ・ 通学路の安全確認を徹底し、除雪、排雪、通勤時の渋滞などを十分に考慮いただきたい。 ・ 部活動を行う生徒の、夏季・冬季・春季休暇時や、冬季のみのバス利用など柔軟な運用を考えていただきたい。 ・ 冬季間だけでも循環バスのような一定区間ごとのシャトルバス等の運行を検討していただきたい。 ・ 三中学区で自転車通学者は南西中になっても自転車で通うことができるようにしていただきたい。 ・ 自転車通学の際に、道路や歩道の整備を行うなど事故防止に努めていただきたい。 ・ 屋根付きの駐輪場を十分に確保していただきたい。 ・ 障がいを持つ生徒へ考慮していただきたい。
3	学校設備について	・ 駐車場の十分な確保と出入口の配慮をお願いしたい。 ・ 行事の際にはグラウンド内に臨時駐車場の設置や、近隣の駐車場の利用を依頼するなどを検討いただきたい。 ・ 登下校の安全や周囲の交通状況への配慮も含めて検討いただきたい。

4	学校生活について	・統合年度の3年生について、クラス替えやクラス配置計画について十分に考慮していただきたい。 ・生徒数が増えても今までのように教員の配置について十分に考慮するとともに、関係各所に要望をしていただきたい。 ・運動着・通学カバン・内履きなどは統合する学校間で相談して決まるようであるが、その経緯などを随時明らかにするとともに、統合時の保護者の意見を聞くなどしていただきたい。 ・毎年度校長の方針によって変更が可能になるような校則ではなく、子供たちで適宜改正できるような校則にしていきたい ・学校や教員の独自ルールを明文化するとともに、本当に必要かどうか検討していただきたい。 ・生徒会の役員や委員会は今までと同じではなく、ゼロベースで子供から発案するような仕組みを作っていただきたい。 ・部活動と生徒会の両立ができるようにしていただきたい。 ・障がいを持つ生徒が、安心して学校に通えるようにしていただきたい。
5	学校行事について	・学習時間が減っていく中で本当に必要な行事のみにしていただきたい。 ・PTAが主催する学年行事や、3年生の謝恩会などは、やり方について議論をしていただきたい。
6	部活動について	・部活動のあり方についても、長期的な視点に基づき検討いただきたい。 ・部活動の交流会についても、綿密に行えるような計画策定していただきたい。特に、工事期間のグラウンド利用など相互に不利益にならないようにしていただきたい。 ・部活動の保護者会のあり方について議論していただきたい。 ・統合前に子供たちには十分な説明を行っていただきたい。 ・部活動の人数が増えるが、価値観や個人差、グループ化なども配慮しながら、子供たちが情熱を注げる部活動となるようにしていただきたい。 ・複数の部活動を許可する等、個人の可能性を模索するあり方を考慮していただきたい。 ・三中で休部になっている部活に所属したい場合、三中に在学中であっても、二中での活動を許可していただきたい。 ・人数が増えても生徒の活動が活発にできるように、体育館の利用について配慮していただきたい。

7	学校教育会と 体育文化後援 会について	・積極的に役員を引き受ける人が少ない状況で現状の学校教育会と体育文化後援会のあり方について、両会を分けてのでは無く、PTA として一つに統合するなど抜本的な改革を議論していただきたい。 ・PTA は任意団体であるため、統合後に際しては PTA への入会の意向をとるなど全国で行われている取り組みを参考にしていきたい。 ・母親委員会などの性別で決まる委員会は、あり方や名称を考えていただきたい。 ・各地区に人を割り振るような多人数体制を取るのではなく、効率の良い規模に適した組織にしていきたい。
---	---------------------------	---

2 統合にあたってのその他意見等について

- ・議論の参加者に、現在の中学生の保護者だけでなく、統合時に対象となる小学生の保護者を入れていただきたい。
- ・各種議論の内容や決定事項などの情報を幅広くかつ速やかに周知していただきたい。
- ・統合準備委員会の進め方について、特に議論が必要なものについては、十分な時間と人員を割いて検討していただきたい。
- ・中学生は成長も著しく体を作る大切な時期であるとともに、自立してからの食生活の礎にもなる時期であるため、今までよりも地域の食材に理解を深め、食育にも力を入れてほしい。物価高騰であっても子供たちの食を守っていただきたい。
- ・来年度から各校での交流等で学校生活や部活動等もスムーズに移行できるように配慮いただきたい。
- ・知的・発達障害生徒への配慮等を個別の判断にせず、教育委員会や専門機関等への連携強化を踏まえ、常に家庭と学校・関連機関等で情報共有していただきたい。
- ・人数も増え、学校からも遠い人も多くなるため、授業参観やイベントなどに行くための駐車場の確保を考えていただきたい。

以上